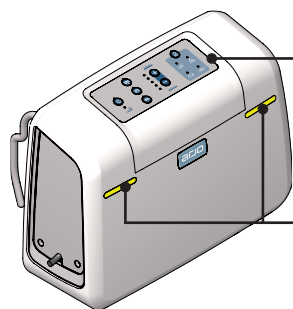
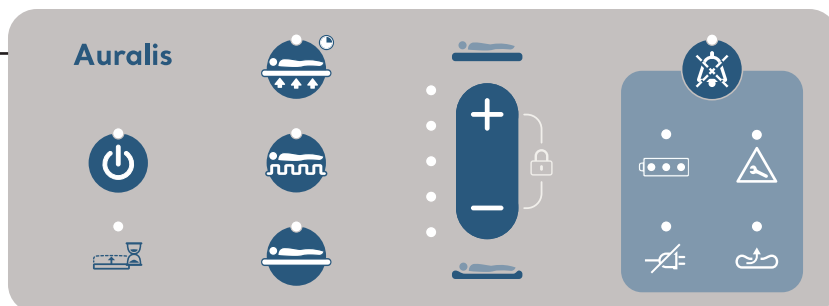


Auralis



フロントパネル
アラームイ
ンジケーター



運転 / スタンバイボタン

運転モード - ボタンを 1 回押します。インジケーターが点滅から点灯になります。

スタンバイモード - ボタンを 2 秒間押します。インジケーターが点灯から点滅になります。



ウェイトインジケーター

マットレスまたはシートクッションが膨張中に表示されます。マットレスまたはシートクッションが完全に膨らむまで、15 分間表示されます。



オートファームモードボタン

オートファームモードにするには、2 秒間押し続けます。マットレスは一時的なしっかりした表面が作られるまで膨らみます。オートファームモードは 15 分間継続しますが、最大 30 分まで 5 分刻みで延長できます。作動中はインジケーターがオンになります。

シートクッションにこの機能はありません。



交互圧力モードボタン

押すと交互圧力モードになります (デフォルト)。交互圧力モードは、セルを膨張 / 収縮させて血流を促す流動的な表面を作ります。作動中はインジケーターがオンになります。



リアクティブ CLP (常時低圧) モードボタン

押すとリアクティブ (CLP) モードになります。すべてのセルの圧力を一定に維持します。作動中はインジケーターがオンになります。シートクッションにこの機能はありません。



! 怪我や不快感を感じるおそれ

360 kg (793 ポンド) を超える患者のコンフォートレベルを、必ず最大に設定します。(Auralis Plus のみ)



アラームミュートボタン

アラーム音が 15 分間停止し、インジケーターがオンになります。

アラーム発生条件が解除されると、アラームはキャンセルされます。

コンフォートコントロールボタン

マット表面の圧力を調整し、快適さのレベルを設定します。インジケーターは快適さの設定を示します。



低バッテリー残量インジケータ

黄色のインジケータとアラーム音 - バッテリー残量が残り1時間。アラームはミュートにすることができます。

バッテリー残量が15分を下回ると、ポンプはリアクティブCLPモードになります。アラーム音をミュートにすることはできません。



バッテリー充電インジケータ

青いインジケータは、バッテリーの充電レベルを示します。インジケータの点滅 - バッテリーは充電中です。



サービスインジケータ

- サービスインジケータが黄色、フロントパネルのアラームインジケータが緑色 - ポンプの使用準備ができています。この時にアラーム音は鳴りません。
- サービスインジケータが黄色、フロントパネルのアラームインジケータが黄色、アラーム音 - ポンプに内部障害またはエラーが発生しています。アラームはミュートにすることができます。



主電源障害インジケータ

主電源の障害が検出されました。情報のみ。ポンプはバッテリーを使用して正常に動作し続けます。アラーム音は鳴りません。



低圧インジケータ

- インジケータが表示され、警告音が1回鳴る - ポンプがマットレスまたはシートクッション内の低圧を検出しています。
- インジケータが表示され、アラーム音が鳴る - 使用中にマットレスまたはシートクッションが外れています。アラームはミュートにすることができます。
- インジケータが表示され、警告音が1回鳴る - 起動時にマットレスが接続されていないことをポンプが検出しました。